## アービタックス + パクリタキセル療法【1コース目:Day1】

■エンボス

## 【歯科】⑧-1【頭頸部癌】

コース目)

\*網かけ部分は必須記入事項

<mark>診療科:</mark>	病棟:
医師名:	印

身長: 体重: kg cm 体表面積: m Cr: mg/dL

Day	1	8	15	22	29	36	43	50
施行日	/	/	/	/	/	/	/	/
アービタックス	<b>↓</b>	Ţ						
パクリタキセル	<b>↓</b>	Ţ	<b>↓</b>	1	1	1	休薬	休薬

■投与順序 ※マークけ同々イミング投与薬あり

■投子順片	は向ダイミング技子楽のり
滴下順	
	ポララミン注5mg 1A デキサート注6.6mg 1V 生食 100mL 30分
2	●アービタックス 【 】mg
3	ガスター注20mg 1A デキサート注1.65mg 2A
	<u>生食 50mL</u> 30分
4	生食 100mL 30分
5	●パクリタキセル 【
6	生食 50mL 10分フラッシュ

## ■投与量 ※投与量の参考

薬剤名	標準排	<b>殳</b> 与量
アービタックス(初回)	400mg/m <sup>2</sup>	mg/Body
アービタックス(2回目以降)	$250 \text{mg/m}^2$	mg/Body
パクリタキセル	$80 \text{mg/m}^2$	mg/Body

入力 薬剤師	看護師	看護師

## ■注意·確認事項

- 〇アービタックス投与中又は24時間以内にinfusion reactionが起こる場合があるので注意すること。
- ○アービタックスは1コース目の初回のみ400mg/㎡で投与。それ以降は250mg/㎡で投与。 ○パクリタキセル投与中はアレルギー発現に注意すること。特に投与開始10分以内は頻回に観察すること。
- 〇過敏症予防の前投薬を終了して30分以上経っているのを確認してからパクリタキセルを投与すること。
- ○点滴セットはフィルター付き輸液ルートを使用すること。